

23-49

3日間コース

# 新任管理者研修（広島駅前開催） ～チームと仕事を動かせる人材になる～

■本研修の  
ねらい：

【機密性2】

企業を取り巻く経営環境が著しく変化している昨今、組織の中核を担う管理者の役割は益々重要なものとなります。それは単にトップと現場との橋渡し役ということにとどまらず、管理者には組織的かつ効率的な事業展開を推進する責任者という位置付けも期待され、その果たすべき責任は極めて大きいといえます。

この研修では、管理者に求められる役割について理解した上で、管理者として必要となるマネジメントの知識・スキルを学び、自身のリーダーシップ（目標）を設定し、その実現に向けたアクションプランの策定に取り組みます。

■対象者：新任管理者

■定員：25名

■研修時間：20時間

■受講料：29,000円

■会場：RCC文化センター 7-34会議室  
(広島市中区橋本町 5-11)

月日	時間	科目	講師	内容
<b>1日目</b> 2/27 (火) (7.0H)	8:50～9:00	開講式・オリエンテーション	株式会社創研 代表取締役 西原 裕	管理者は自身の立場や役割を認識した上で、企業から求められている管理者の役割と能力について学びます。 ・忙しい仕事を取り巻く環境の変化を理解する ・モノと情報の整理整頓でシンプルに考える ・管理者の3つのスキルを身につける（コミュニケーションスキル、時間管理スキル、問題解決スキル）
	9:00～12:00	管理者に求められる役割と能力		リーダーシップを発揮するためには、部下との信頼関係の構築を進めていくことが重要となります。そのため、職場における部下との円滑な「コミュニケーション」のポイントについて演習を通じて学びます。 ・ペア演習：コミュニケーションの基本スキル（傾聴と質問のスキル） ・グループ演習：図解で説得する！△○□のロジカルコミュニケーションの実践スキル ・ペア演習：自分を知り相手を理解することでコミュニケーションを磨く心理学を演習で学ぶ
	13:00～17:00	リーダーシップとコミュニケーション		“組織”と“ヒト”を活性化させ、成長させる部下への指導方法・部下育成の進め方について学びます。 ・「作業の知識があっても作業が出来ない部下」と「作業は出来るけど技術を教えられない先輩」 ・知識と技術と技能の違い ・形式知と暗黙知、暗黙知の見える化 1枚の絵「お父さんの日曜日」 ・グループ演習：図解化で学ぶ作業分解の実践スキル ・事例演習：匠のスキルを見て盗む（見て盗むための盗みのスキル） ・形式知は作業手順書で理解させ、暗黙知はOJTで実演し質問する
<b>2日目</b> 2/28 (水) (7.0H)	9:00～14:00 (昼休憩 12:00～13:00)	人材育成の考え方と部下の指導・育成方法		問題の本質、問題発見から問題解決までのプロセス（基本）を学びます。また、論理的思考法を中心に、職場で発生する問題の対処方法について学びます。 ・コーチングスキルで部下・後輩の問題を明確にする ・トヨタ8ステップの問題表現と改善課題の設定の極意 ・個人演習とグループ討議：仕事の問題表現と△図解で論点整理 ・会議やミーティングでの発言のさせ方（司会進行スキル） ・質疑応答の進め方 ・議論をまとめるPREP法とIRAC法
	14:00～17:00	問題解決の基本		客観的に自分の考え方、行動の傾向を分析し、自身のリーダーシップスタイルを把握します。その上で、自身に相応しいリーダーシップ（目標）を設定し、実現に向けた「アクションプラン」を作成します。 ・3日間の研修のまとめ（受講報告の論点整理）演習：受講論点のマップ作成 ・個人演習：職場活性化の実践計画作成 ・グループ討議：実践に向けた行動計画の策定をメンバーが支援する（グループコーチング）
<b>3日目</b> 2/29 (木) (6.0H)	9:00～12:00			
	13:00～16:00	自身のリーダーシップを考える		
	16:00～16:10	終講式		修了証書の交付

※ カリキュラムは都合により変更する場合がありますので予めご了承ください。

